

会 議 録

会議の名称	平成20年度 第2回文化財審議会
開催日時	平成20年9月9日(火) 15時00分～17時10分
開催場所	教育委員会 会議室
出席者	渋谷一夫委員、関健二委員、木藤隆太郎委員、大澤綾委員、水宮恒委員、 山田友昭委員、横山亮英委員 事務局（寺沢生涯学習課長、会田副課長、加藤主査、隈本主任）
欠席者	なし
会議次第	1. 報告 (1)文化財保存団体連絡協議会役員会報告 (2)指定文化財「コロボックルの碑」改修について (3)入間東部地区文化財保護連絡協議会行事予定 (4)資料館事業について (5)埼玉県文化財保護協会50周年記念式典について (6)その他 2. 協議 (1)指定文化財の管理状況について (2)その他
会議資料	①コロボックルの碑の改修について ②指定文化財一覧 ③指定文化財管理状況
公開・非公開	公開（傍聴人 0人）
会議録確認	渋谷一夫委員

会議内容

あいさつ（議長）

1. 報告

(1) 文化財保存団体連絡協議会役員会報告

6月26日（木）に開催された。

(2) 指定文化財「コロボックルの碑」改修について

事務局：前回の会議において承認いただいたコロボックルの碑の改修が終了した（資料をもとに説明）。

委員：以前より見学し易くなったのであるから、多くの方に見学してもらえるようなことを考えられないか。

事務局：文化財めぐり等市内で文化財活動をしている団体があるので、こうした団体にも周知していきたい。

(3) 入間東部地区文化財保護連絡協議会行事予定

最新遺跡報告会（11/29 ふじみ野交流センター）、資料館スタンプラリーについて

(4) 資料館事業について

水子貝塚資料館・難波田城資料館で実施する事業予定を報告。

委員：企画展がある際に委員会として資料館事業を視察することはできないか。

事務局：審議会開催時期と企画展期間が合えば可能である。

委員：委員が個人で行くこともあるが行きづらい。

事務局：12月予定の審議会であれば難波田城の企画展時期であるので資料館側に依頼する。

(5) 埼玉県文化財保護協会50周年記念式典について

11月11日（火）埼玉会館小ホールで開催。記念講演・記念民俗芸能公演がある。

(6) その他

2. 協議

(1) 指定文化財の管理状況について

事務局：国・県からは定期的に指定文化財の管理の徹底について通知がある。市としても指定文化財について

は定期的に状況確認を行っているところである。（資料について事務局より説明）

委員：指定文化財だけが対象か。

事務局：現状としては指定文化財だけを対象としている。市で目録を作成した石造文化財については数も多く

全ては難しい。

委員：こうした石造物は、もともと地域の方々が守ってきたものであり、本来は地域の方々の協力で守っていくのがよいだろう。

事務局：現在でも地域の方々が守っているものも多く、そうしていただければありがたい。

委員：屋外にある石造物については、酸性雨等による危険性はないのか。

事務局：酸性雨を含め風雨により、材質が硬質の石であっても小さな亀裂からその亀裂が広がっていき影響を与えることはある。本格的に保護するのであれば屋内に保管するのが最もよいが、その場所にあつて意味をなすものであり、現地で覆屋をつけることで長く保存できるのではないか。

委員：指定文化財の状況はどうなっているのか。

事務局：屋外にある指定されている石造物については、全て覆屋をしてある。

委員：市でも石造物目録を作成しているが、個人宅の敷地内にある石造物には漏れているものもある。

委員：各委員も地域に残る知られていない資料があれば会議の際に提供していきたい。

事務局：協力をお願いする。

3. その他

終了後、コロボックルの碑の現地視察を行った。

次回会議 12月9日（火） 午後2時～ （予定）